



ユネスコ会員綱領

心の中に平和の守りを固めよう
すべての人間の尊厳を重んじよう
教育・科学・文化の発展に努めよう
民族間の疑惑と不信を除こう
世界を友愛と信頼のきずなで結ぼう

民間ユネスコ運動世界大会広島大会

和二十四年に、広島ユネスコ協
力会が結成され、かなりの実績
をあげながら、三十五、六年ご
ろに自然消滅の形になってしま
ったようです。
その年、県内の因島、府中市
らの協会に呼びかけて、広島ユ

広島ユネスコ協
会は、昭和四十八
年六月二十三日、
広島市本通りのキ
リンビアホール
(現在の「ノッポ」
において、広島ユ
ネスコクラブとし
て発会式を挙げ、
誕生しております。
(翌年「協会」と
改称)
もっとも、ユネ
スコ活動としては、
それ以前に下地が
なかったわけでは
なくて、すでに昭

総力あげて成功させよう

協会結成十周年を経過して

広島ユネスコ協会副会長 信 井 正 行

ユネスコ連絡協議会が結成されて
おります。その動きに刺激をう
けた形で、福山(四十九年)、
尾道(五十年)、東広島(五十
二年)と加盟協会が発足しまし
た。また、当広島ユネスコクラ
ブは、例会として、当時の山田
節男広島市長の講演会を開催し
たほか(テーマは「国際平和和文
化都市ヒロシマの理念」)五回
もの講演会を開くなど、ユネス
コクラブの存在を主張し続けて
おります。以来、今年度で十年
を経過いたしました。その間
特記すべき活動としては、五十
一年のユネスコ・パリ日本文化
祭へのヒロシマ国際アマチュア
映画祭受賞作品の出品と会員派
遣でありましょう。
それを機会に、広島ユネスコ
協会は、世界にその存在を主張
することになります。
五十一年には、協会は、財団
法人広島平和文化センターと初

会合をもち、双方から事業活動
の紹介と意見交換をし、緊密な
協力を約しております。
その年、早速、共催事業とし
て、「世界の中のヒロシマ」を
テーマに論文、作文、ポスター
の募集が実施されました。
かくして、結成十周年を迎え
た協会は、今年、民間ユネスコ
運動世界大会広島大会をひきう

けることになり、県内各協会の
協力をうけて、協会をあげて取
り組んでいるのであります。
民間ユネスコ運動世界大会は、
世界最初のユネスコ運動発祥の
地仙台において七月十六日から
幕をあげます。十九日までの四
日間の日程を終えて、外国参加
者の一部、八十か国からの百五
十名の代表を迎えて、同月二十
一日、二十二日の両日、広島大
会が開催されます。
発足十周年を迎えたわが広島
ユネスコ協会が、「平和と人権」
をテーマにした世界大会を開催
することは、歴史の中で一大エ
ポックを画することになろうか
と思えます。会員各位の絶大な
ご協力を得て、この事業を成
功させたいものです。

ユネスコのシンボルマーク



ユネスコのシンボルマークは、西洋文明
発祥の地ギリシャの首都アテネのパルテ
ノン神殿を形どっています。
パルテノン神殿にまつられている神はア
テネ・パルテノスといい、智の神でもあ
るところから、このマークが使われるよう
になったということです。

民間工活動 世界大会

広島大会日程決まる

外国人参加者が百五十人

第一回民間ユネスコ運動世界大会広島大会は、先号でお知らせしたように、七月二十一日から二日間、広島市で行われますが、受け入れをする広島ユネスコ協会は、この大会が円滑に進むように、地元実行委員会を設

置して準備をすすめることにしております。この実行委員会は、広島県教委、広島市、広島市教委などの行政関係者、広島平和文化センター、広島県ユネスコ連絡協議会、国際交流団体、それに広島ユネスコ協会などから

委員を出してもらって構成しています。(実行委員会委員長は、河村盛明広島ユネスコ協会会長)そして、この実行委員会に、総務委員会、財務委員会、広報委員会、渉外委員会、青年委員会の五部会を置き、それぞれが役割分担して、一層効率的な運営をすることになっています。

広島市は、二十一世紀へ向けてビジョンづくりを進めています。この中の目玉商品ともいえるべき施策の柱に「メッセ・コンベンションシティづくり」をあげています。これは、国際見本市・会議都市という意味であり、今回のこの大会は、その端緒となるもので、八十か国からのお客様が来広され、平和について討議を深め、また、原爆被害の実態をつぶさに見るといふことは大きな意味をもつものです。地元受け入れ側としても、この機会にヒロシマを知ってもらうための努力をすることが必要でしょう。

- ◇ ロルフ・ビヨネルンシュタット(ストックホルム国際平和研究所理事長)
- ◇ アンワー・ファザール(世界消費者機構会長) または、サミール・アミン(国連訓練調査研究所アフリカの将来に関する戦略計画局長)
- ◇ ユージン・キャロル・J・E(防衛情報センター次長、アメリカ)
- ◇ ユバ・クイストロップ(反核市民運動代表、西ドイツ)
- ◇ 栗野鳳(日本平和学会会長)
- ◇ 高橋昭博(広島平和文化センター事業部長、広島ユネスコ協会常任理事)

さて、この第一回実行委員会がさきごろ開かれましたが、この会合に、日本ユネスコ協会連盟の担当者をお招きして、全体の打合せを行いました。ここでは、この会合で明らかになった事項について、大まかにご紹介することにいたします。

この二先生が担当されます。次は、尾花珠樹(日本ユネスコ協会連盟理事)

- ◇ 尾花珠樹(日本ユネスコ協会連盟理事)
- ◇ 城戸一夫(日本ユネスコ協会連盟理事)

◆日程
広島大会の日程は、概略、別表のとおりです。

◆今後のスケジュール
このように、日程も決定しましたので、地元受け入れ側としては、実行委員会が中心になってこまかい準備を進めることになっております。

しかし、総勢で五十人近い実

第1回民間ユネスコ運動世界大会広島大会日程

月 日	時 刻	内 容	会 場
7月21日	16:02	国外参加者 広島着	広島駅前
	17:00~	ヒロシママチュア映画祭	広島市立平和記念資料館
	18:00	受賞作品観賞	広島市立平和記念資料館
7月22日	19:00~	広島市長招待歓迎レセプション(国外参加者のみ)	広島市立平和記念資料館
	21:00		
	9:00~	広島平和記念資料館見学	平和公園
	9:40~	慰霊碑参拝・献花	平和公園
	10:30		
	10:40~	原爆映画観賞	平和公園
	11:30		
	12:00~	昼 食	広島市立平和記念資料館
	13:00		
	13:30~	被爆者との懇談	広島市立平和記念資料館
	14:30		
	15:00~	広島大会開会式	広島市立平和記念資料館
	15:30		
	15:30~	【あいさつ】 日本ユネスコ協会 会長 明助 武 広島ユネスコ協会 副会長 盛之 虎 広島市 市長 竹下 荒 広島市 市長 荒 木 広島市 市長 荒 木	
	18:20	【テーマ】「平和と人権」	
18:30~	交流レセプション		

【シンポジウム講師・司会
すでにご案内しているように、今回のシンポジウムは、「平和と人権」をテーマに研究・協議

著名な講師がズラリ

がされます。このシンポジウムの講師には、次のかたがたが決定いたしました。いずれも、世界的に著名な先生方ばかりで

行委員会で協議しながら準備をすすめるわけにはいきませんので、今後は、それぞれの小委員会が、役割分担をしながら、話し合いを進め、こまかい詰めをすることにしております。

いずれにしても、多くの外国人参加者が一堂に会して、研究

“成功” させよう会

さる三月十七日、
「世界大会を成功させよう会」がY M C Aホールで盛大に行われました。

前後で、古くからのなつかしい会員や新たにご入会なさった会員、ユネスコ活動に協力的な一般市民の方など多士彩々のメンバーの方が参加されました。以下当日のプログラムに順じてご報告いたします。

まず、河村会長の世界大会にかける熱をおびたあいさつで幕があき、高橋広報部長から世界大会の経過報告と日程説明をしていただき、古川副会長の乾杯

の首頭で祝宴となりました。第一部のアトラクションは、プロのバンドネオン奏者、佐川峯さんの演奏でしたが、素晴らしいタンゴの調べに会場のみなさんはうっとり聞き惚れている様子でした。引き続き一口スピーチとなり、皮きりに、このたびの会を開催するにあたってこのほかご協力をいただいたHWS（広島働く婦人のつどい）会長・中下毬子さんから、「なにもよくわかりませんが、世界大会で協力できることがあれば、お手伝いをいたします。」と頼もしいおことばをいただきました。つづいて、世界大会の発表者に予定されている被爆者協会の沼田洋子さんは、「核なき世界平和実現のために、原爆の語り部としての重責を十分に

はたしたい」と心強い決意をのべられました。そのほか、会員の北川さんからはインドの話、新しく会員になられた広大の二宮先生から広大留學生の話などのスピーチがありました。第二部は、今、広島でもっとも燃えている音楽家中敵みのりさん（ハイオリン）と中村さつきさん（ピアノ）による演奏会でした。サラサテ作曲のチゴインエルワイゼンが奏でられるとさわついていた会場は水をうったような静けさとなり、ショパンの幻想即興曲で最高に盛りあがり、おふたりの流暢なおしゃべりと素晴らしい演奏は大好評でした。

第三部は、広島タンゴアンサンブルの登場です。予定ではダンスタイムにしたいと考えていたのですが、魅力ある演奏と大編成バンドの威力に圧倒されたせいか、みなさんは踊ることを忘れてもっぱら聞き役にまわっておられた様子でした。

米国のユネスコ 脱退通告について

一、先般、米国はユネスコから一九八四年末をもって脱退する旨の通告を行ったが、ユネスコの創設国の一つである米国がユネスコから脱退することは、ユネスコの普遍性の見地からみて誠に残念なことであり、米国が再考し得るような条件が整い、

・協議をし、また、交流を深めるこの事業は、国際平和文化都市広島市においても、注目される催しであり、会員すべての力を結集し、成功させなければなりません。

みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

ユネスコの発展のために努力を続けていくことを期待する。

二、我が国も、これまでユネスコの在り方については、ユネスコ総会等を通じて機会あるごとに意見を述べてきたところである。ユネスコは教育、科学及び文化の領域における唯一の世界的な国際機関として、大きな役割を果たしてきたが、この際、加盟国に不満や失望を抱かせることなく、本来の使命に沿って

日本ユネスコ国内委員会のしごと

- ① 関係大臣の諮問に応じて調査審議し、必要と認める事項を建議すること
- ② 我が国におけるユネスコ活動の基本方針を策定すること
- ③ 国内のユネスコ活動に関係のある機関及び団体等と連絡を保ち、情報を交換すること
- ④ ユネスコ活動に関する調査並びに資料の収集及び作成をすること
- ⑤ ユネスコの目的及びユネスコ活動に関する普及のために必要な事項を行うことができること
- ⑥ ユネスコ活動に関し、地方公共団体又は個人に対して必要な助言を与え、これに協力することができること

三、我が国としては、上記の観点から、関係各国と協力しつつユネスコのより健全な発展のために、一層積極的な努力を払う必要がある、政府においても、その趣旨に沿って格段の努力をされるよう希望する。（日本ユネスコ国内委員会報告 二月二十七日）

「市民のレベルでの国際交流活動はどうすれば促進できるか」というテーマをかかえて、昭和五十八年度、広島市国際交流活動研修会を去る三月十日（土）に実施しましたので、紙面をお借りして報告させていただきます。

この研修会は、「国際交流活動の意義を市民各層に浸透させるとともに、この活動を振興する上で重要な役割を果たす指導者の育成・拡充を図る」ために文部省が、各県に委嘱している事業です。広島県においては、県と市が交互に受けることにしており、今年には広島市が担当し

昭和五十八年度ユネスコ活動指導者海外派遣に参加させていただきました。二月五日から十日間、インドアジアとシンガポールを訪問いたしました。ここでは、インドネシアで感じたことについてご報告いたします。

インドネシアは、ご承知のように、我が国の約五倍の国土をもち、一億五千万人の人口がジャワ本島に集中し、そのほかは一万三千の島のうち三千の島に散在して住んでいます。およそ三百の種族と同数の言語を持っています。

Binneka Tunggal Ika (多様

ました。

今回は、広島大学への外国人留学生との会話や対話がふんだんにできるようなものとして企画しました。

広島ユネスコ協会、ヒロシマボランティア通訳協会、青年

国際交流活動研修会を開催

広島市教育委員会 瀬田 洋

海外協力隊OB会、青友会、西部分友会、広島市青少年指導者海外派遣団員OB会（七望クラブ）など多くの団体の方々が一堂に会することができたのは、意義深いものであったと思います。

研修会の概要は、おおむね次のようでした。

討議「私のみた広島市民」は十一か国十二名の留学生諸氏が、それぞれ自らの生活体験を通じた気づきを発表しました。「市民は親切である。」との声

大部分でしたが、中には、「日本人は態度がいまいで、腹の中では何を考えているのかわからない」とか、「日本語が学びたくてもそのチャンスが少ない」というような意見もありました。講義「市民レベルの国際

交流」は、広島ユネスコ協会会長、河村盛明氏には、「文化と国際交流」と題して講義を依頼しました。講義は、国連を中心とした国際情勢、その中にお

性の中の一体性）を合い言葉に、インドネシア語を共通語として、国造りに懸命です。

インドネシアの人々は、どこに行っても、道ですれ違っても、わたしたちに笑顔で答えてくれ、百万ドルの微笑と形容したいほど、とても親切です。

東南アジアに目を向けよう

広島市祇園公民館 佐伯 幸

インドネシアは、長くオランダに支配され、今次大戦では日本軍が占領していました。わたしたちは、インドネシアの人々が、日本人に対してどんな思いを持っているのか、本音をさぐ

方、「尊敬する国はどこですか」とたずねてみました。彼は、しばらく考え、いいにくそうに「アメリカです」と答えてくれました。また、ある外務省の高官は「アメリカ人は、インドネシア人の家に下宿し、同じ食べ

協力」は、広島国際交流研究会事務局長・田中勝邦氏にお願いしました。氏は、「国際交流事業は、市民レベルでの事業が重要なのであり、この推進のために、関係諸団体の連携を強めることと、情報センターの設置が

不可欠である。」と語られました。

引き続き、広島ユネスコ協会会長、河村盛明氏には、「文化と国際交流」と題して講義を依頼しました。講義は、国連を中心とした国際情勢、その中にお

物を取り言葉もインドネシア語をつとめて話そうとし、できるだけインドネシアの国民になりきろうと努力します。そして国の事情を学びとろうとする努力をしている姿勢があります。日本の方は、その点、少し努力

がたりないのではないでしようか」といっておられました。また、日本人の方で、長くユネスコの海洋研究所で国際協力しながら研究を続けておられる方は「日本企業の現地駐在員の方は冗談に駐在年数を『微役何年』

伯 幸

けるNGOの動き、さらには、広島における文化交流の状況とその重要性について話られ、七月の民間ユネスコ運動世界大会広島大会のもつ意義についてふれられました。

このあと、夜には、留学生を囲んで交流会をもちましたが、くつろいだ雰囲気の中に、市民レベルでの意義ある国際交流ができたと思います。

この研修会を通して、国際交流活動発展への大きな糸口が見い出せたと思います。ご苦勞をいただいた方々に感謝いたします。

といて苦笑されます。早く日本の本社に帰り、出世したいということでしょう。大学だっそうです。日本の学者は、東南アジアの大学には来たりません。欧米諸国の方はばかり目を向け、そちらの方は喜んで行くのですが……と言っていました。

経済進出には、積極的な我が国も、文化交流には、いまだしの感があるようです。じっくり腰をすえた心の交流の積み重ねをしなければ、将来の日本は……とわたしなりに胸を痛めたことでした。